

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門	研究課題名	対象となる患者さん	
研究責任者	研究の目的・方法	研究期間	承認日
外科	術中エコーを用いた腹腔鏡下幽門側胃切除術時の病変部位の同定	2015年12月より2017年1月までに胃がんに対する腹腔鏡下幽門側胃切除術を行った患者さん	
副部長 野手 洋雅	術中内視鏡の改善のため、低侵襲で簡便な病変位置同定法	倫理委員会承認後から	2017年9月13日
外科	Non-occlusive mesenteric ischemiaに対する治療法についての多施設共同後方視的観察研究	2010年1月から2016年12月31日の5年間に救急搬送され手術においてNOMIと診断された患者さん	
丸山 尚嗣	多施設からNOMIの患者を後方視的に集積し、患者背景や治療内容を統計学的に調整して治療と転帰との関連を明らかにする	倫理委員会承認後から	2017年11月30日
消化器内科	経皮経肝胆嚢ドレナージ(PTGBD)チューブ抜去のタイミングに関する検討	2014年4月より2017年11月までに急性胆嚢炎において経皮経肝胆嚢ドレナージ(PTGBD)を施行した患者さん	
診療局長 水本英明	経皮経肝胆嚢ドレナージ(PTGBD)チューブ抜去の可否や時期に関して新たな基準を提案する	倫理委員会承認後から	2018年1月31日
循環器内科	冠動脈形成術を受けた患者の癌罹患率と予後についての調査	2010年1月以降に冠動脈形成術を施行した全ての患者さん	
副部長 沖野 晋一	冠動脈形成術を受けた患者の診療記録から、癌の既往と、術後の癌罹患率について調査する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
循環器内科	心不全患者に対するトルバプタンの効果と安全性の検討	2011年1月以降に心不全でトルバプタン投与を受けた患者さん	
副部長 沖野 晋一	トルバプタン投与患者について、診療記録から実際の投与方法と治療効果、安全性について調査する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
循環器内科	左室機能低下による左室内血栓発症についての調査	2013年4月以降に心筋梗塞発症後に入院した患者さん	
医師 芝山 納恵瑠	心筋梗塞での入院患者への抗凝固療法の有用性を調査する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
循環器内科	急性心筋梗塞患者の左室血栓形成の臨床像に関する調査	2010年5月以降に急性心筋梗塞で入院した患者さん	
副部長 沖野 晋一	左室血栓を形成した急性心筋梗塞患者の臨床像及びエコー、心電図検査、投薬内容の特徴を調査する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
循環器内科	冠動脈形成術におけるCT検査の有効性に関する調査	2010年5月以降に冠動脈形成術を受けた患者さんで冠動脈CT検査を受けた患者さん	
副部長 沖野 晋一	冠動脈形成術治療を行った患者に対する冠動脈CT検査の有効性を調査する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門	研究課題名	対象となる患者さん	
研究責任者	研究の目的・方法	研究期間	承認日
循環器内科	高齢急性心筋梗塞患者に対する経皮的冠動脈形成術の有効性とその予後の調査	2010年1月以降に急性心筋梗塞患者で経皮的冠動脈形成術を施行した80歳以上の患者さん	
医長 黒岩 信行	経皮的冠動脈形成術を高齢者に施行することに対する有用性と有害事象の発生率を検証することにより、どの年齢まで施行可能かを検討する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
循環器内科	心肺停止後の経皮的な心肺補助装置(PCPS)の活用とその予後	2009年1月以降に経皮的な心肺補助装置を留置した患者さん	
医長 黒岩 信行	心肺停止患者や循環動態を保てない患者への蘇生目的の経皮的な心肺補助装置留置症例や神経学的予後を検証しその有用性を考察する	倫理委員会承認後から	2018年7月27日
心臓血管センター	急性心筋梗塞を合併した急性大動脈解離の多施設後ろ向き研究	2010年1月以降に急性心筋梗塞患者で経皮的冠動脈形成術を施行した80歳以上の患者さん	
稲垣 雅行	経皮的冠動脈形成術を高齢者に施行することに対する有用性と有害事象の発生率を検証することにより、どの年齢まで施行可能かを検討する	倫理委員会承認後から	2018年9月28日
消化器内科	門脈圧亢進症に対する侵襲的治療における偶発症にかんする多施設調査	2016年1月1日から2017年12月31日までに当院で門脈圧亢進症に対する治療を受けた患者さん	
副部長 関 厚佳	門脈圧亢進症に対する治療をおこなった患者を対象に、治療に伴う偶発症、術中・術後の偶発症の頻度を多施設で検討する。	倫理委員会承認後から	2019年5月31日
消化器内科	急性胆石性膵炎に対するERCPの成績についての検討	2009年1月1日から2018年12月31日までに当院で急性胆石性膵炎と診断され、内視鏡的治療を受けた患者さん	
藤井 渚夕	急性胆石性膵炎の治療として内視鏡的ドレナージあるいは採石を行った症例に対して、臨床経過や患者背景、血液検査結果、画像結果などについて検討する。	倫理委員会承認後から	2019年5月31日
消化器内科	肝細胞癌自然破裂における背景・予後についての検討	2013年12月1日から2018年12月31日までに当院で肝細胞癌自然破裂と診断された患者さん	
古賀 邦林	肝細胞癌自然破裂と診断した症例を抽出し、入院期間、年齢、性別、肝疾患、腫瘍の状態、血液検査結果、止血方法、輸血の有無、冠動脈塞栓術後の合併症及び偶発症について後方視的に検討する。	倫理委員会承認後から	2019年5月31日
薬剤局	抗血小板薬2剤併用療法における消化管出血発症率の調査	2016年1月1日から2018年12月31日までに当院に入院もしくは外来受診し、抗血小板薬2剤併用療法を行った患者さん	
朝倉 美加	当院入院・外来患者において、抗血小板薬2剤併用療法を行った患者の背景、経過、消化管出血発症率について後ろ向きに調査研究する。	倫理委員会承認後から	2019年7月30日
乳腺外科	乳房温存術における術中断端評価として細胞診に組織診を追加併用する有効性について	2013年1月1日から2019年4月30日までに当院で乳房温存術を施行した患者さん	
玉貫 圭甲	乳房温存術における術中断端評価として細胞診に組織診を追加併用する有効性について後ろ向きに研究する。	倫理委員会承認後から	2019年10月4日

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門	研究課題名	対象となる患者さん	
研究責任者	研究の目的・方法	研究期間	承認日
循環器内科	心房細動を合併した冠動脈疾患患者に対する薬剤溶出性ステント留置術後のプラスグレルを用いた抗血栓薬2剤併用療法に関する検討	2015年1月以降に冠動脈疾患に対し経皮的冠動脈ステント留置術(PCI)を行った患者さん	
副部長 沖野 晋一	心房細動をもち冠動脈ステント留置を行った方で、抗凝固薬とプラスグレルを併用された方を対象に、その効果や安全性を、それ以外の2剤併用あるいは3剤併用療法と比べることを目的とした研究	倫理委員会承認後から	2019年10月4日
循環器内科	新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査	2006年1月以降、当院で心臓植込み型デバイスによる治療を受けた患者さん	
医長 内山 貴史	我が国の心臓植込み型デバイスの植込み治療の実態を調査する。それによって、心臓植込みデバイス植込み基準の適性を検討する。	倫理委員会承認後から	2019年10月4日
手術部	膵切除における抗血栓薬服用歴が術後経過に及ぼす影響に関する研究	2015年1月から2017年12月に当院で膵切除の治療を受けた患者さん	
部長 貝沼 修	膵切除患者の術後出血を主要評価項目として、周術期における抗血栓薬の影響を評価する。	倫理委員会承認後から	2019年11月5日
循環器内科	大腿膝窩動脈病変に留置したVIABAHN stentgraftの閉塞、狭窄後の経過	2016年11月から2018年12月に当院で大腿膝窩動脈病変を有する症候性の閉塞性動脈硬化症に対してVIABAHN stentgraftを留置した患者さん	
副部長 岩田 曜	大腿膝窩動脈病変を有する症候性の閉塞性動脈硬化症患者に対して留置したVIABAHN stentgraftの閉塞、狭窄後の処置方法を検討することと、その後の臨床的経過を検討する。	倫理委員会承認後から	2019年11月5日
泌尿器科	泌尿器悪性腫瘍摘出検体を用いた画像的探索	平成22年1月から平成25年11月までに当院で泌尿器悪性腫瘍と診断され、前立腺全摘術を受けた患者さん	
部長 佐藤 信夫	治療目的で摘出された手術標本を用い、MRIなどを用いた画像撮影や検索を行う。	倫理委員会承認後から	2019年12月2日
小児科	小児における異物誤飲の現状についての後ろ向き研究	2014年1月1日から2017年12月31日までに当院で異物誤飲で来院した15歳以下の患者さん	
部長 佐藤 純一	異物誤飲で来院した15歳以下の患者さんを対象に、年齢、性別、原因製品、受診時間帯、受診経路、転帰について診療録から検討する。	倫理委員会承認後から	2019年12月2日
消化器内科	進行肝細胞癌治療において実臨床における分子標的薬治療の安全性と有効性を検証する他施設後ろ向き研究(変更申請)	2018年3月26日から2021年3月31日までに当院でソラフェニブ、レンバチニブ、レゴラフェニブ、ラムシルマブのいずれかを導入された患者さん	
副部長 関 厚佳	ソラフェニブ、レンバチニブ、レゴラフェニブ、ラムシルマブを導入された進行肝細胞癌患者において全身化学療法導入期間中の臨床データをすべて集積し、ラムシルマブを含めた分子標的薬の使い分けの実臨床における安全性と有効性を検証する。	倫理委員会承認後から	2020年1月28日

船橋市立医療センター 実施中の後ろ向き研究一覧

研究部門	研究課題名	対象となる患者さん	
研究責任者	研究の目的・方法	研究期間	承認日
脳神経外科	日本国内の脳神経血管内治療に関する登録研究4	当院で2015年1月1日～2019年12月31日までに脳神経血管内治療が施行された患者さん	
副部長 新美 淳	脳血管内治療の内容、合併症等を含めた治療成績についての後ろ向き登録研究。治療成績に影響を与える因子を研究する事で、今後の治療成績の向上に寄与することを目的とする。	倫理委員会承認後から	2020年2月28日
心臓血管外科	逆行性Stanford A型大動脈解離に対するオープンステントグラフト法を用いた全弓部大動脈瘤人工血管置換術の早期・中期成績の検討	当院において2012年1月-2019年12月の間に逆行性Stanford A型大動脈解離に対して全弓部大動脈瘤置換術を受けた18歳以上の患者さん	
部長 茂木 健司	当院における逆行性Stanford A型大動脈解離に対するエレファントグラフト法およびオープンステントグラフト法を用いた全弓部大動脈瘤置換術後の早期および中期成績を明らかにし、この病態に対する至適な外科的治療介入方法のさらなるエビデンス構築を目的とする。	倫理委員会承認後から	2020年2月28日
臨床研修センター 消化器内科	食道静脈瘤治療後のアルコール性肝硬変患者に対する継続飲酒の影響についての検討	当院において2014年1月から2017年12月の間にアルコール性肝硬変と診断し、食道静脈瘤に対し内視鏡的治療を行った患者さん	
吉田 亮伊 関 厚佳	継続飲酒がアルコール性肝硬変患者に与える影響について研究することで、今後の診察の予後の説明や経過観察に対する重要な参考所見とする。	倫理委員会承認後から	2020年2月28日
消化器内科	当院の出血性胃十二指腸潰瘍における活動性出血の臨床性出血の臨床的特徴	2015年1月から2019年12月の間に当院で緊急上部消化管内視鏡検査を施行し、胃十二指腸潰瘍を認めた患者さん	
伊在井 亮 笠松 慎吾	当院における緊急上部消化管内視鏡検査において、活動性出血を認めた臨床的特徴を把握することを目的とする。	倫理委員会承認後から	2020年5月15日
呼吸器内科	COVID-19に関するレジストリ研究	2015年1月から2019年12月の間に当院で緊急上部消化管内視鏡検査を施行し、胃十二指腸潰瘍を認めた患者さん	
部長 中村 祐之	本研究で収集されたレジストリデータは、今後の治療薬剤開発、臨床試験や臨床研究の実施などの方針や研究デザイン、エンドポイントを判断する際の資料となりえる	倫理委員会承認後から	2020年5月15日
整形外科	胸椎・腰椎の脊髄腫瘍切除に対する椎弓形成術術後成績の検討	2002年1月から2013年12月の間に当院で胸椎・腰椎部の脊髄腫瘍切除に対し椎弓形成術を施行した患者さん	
副部長 鮫田 寛明	胸椎・腰椎の脊髄腫瘍切除に対し、後方要素を温存する椎弓形成術を行い、その成績を検討し今術式の有効性を検証する	倫理委員会承認後から	2020年5月15日